

平成 29 年 12 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社エイチーム  
代 表 者 名 代表取締役社長 林 高生  
(コード番号：3662)  
問 合 せ 先 執行役員 社長室長 光岡 昭典  
(TEL. 052-747-5573)

## 第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 12 月 22 日に、会社法第 370 条及び当社定款第 26 条に定める取締役会の決議に替わる書面決議によって、第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 処分の概要

- |             |                  |
|-------------|------------------|
| (1) 処分期日    | 平成 30 年 1 月 31 日 |
| (2) 処分株式数   | 15,000 株         |
| (3) 処分価額    | 1 株につき 2,816 円   |
| (4) 資金調達の内額 | 42,240,000 円     |
| (5) 処分方法    | 第三者割当による処分       |
| (6) 処分先     | 海野弘成             |
| (7) その他     | 該当事項はありません。      |

#### 2. 処分の目的及び理由

当社は、平成 29 年 12 月 22 日開催の取締役会において、「エンジニアを最高に幸せにする」をミッションに掲げる Increments 株式会社（本店所在地：東京都渋谷区、代表取締役：海野弘成、以下「Increments 社」）と共に、当社グループのこれまでに培ってきた事業開発ノウハウを活用しながら、両社のエンジニア間の知識・スキルを融合することで、両社のさらなる成長、新規事業の創出による当社グループの事業領域の拡大、経営基盤の一層の強化を目的に、Increments 社の株式を 100% 取得し、連結子会社化することを決議いたしました。

割当予定先の海野弘成氏は、新たに連結子会社化した Increments 社の創業者兼代表取締役であります。

海野弘成氏は、プログラマーとして Google 社等におけるインターンを経て、京都大学工学部情報学科在学中の平成 23 年に、(後の Increments 社の代表サービスとなる) プログラマーのための技術情報共有サービス「Qiita」をリリースし、卒業後の平成 24 年 2 月 29 日に Increments 社を設立し、代表取締役を務め、プログラマー出身の経営者として、プログラマーが成果を出しやすい環境や自立した組織づくりを推進してまいりました。

海野弘成氏は、当社が Increments 社の株式を取得し、連結子会社化した後にも引き続き Increments 社の代表

取締役を務めることに合意し、当社グループと共にさらなる成長を目指していくことに意欲を示しています。

当社は、海野弘成氏に当社の自己株式を割り当てること、当社連結子会社の経営陣としてのみならず、海野弘成氏の当社グループの経営への参画意識を高め、ビジネスシナジーの実現及び資本市場における一層の企業価値向上を図る上で有益であると判断いたしました。

### 3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

#### (1) 調達する資金の額（差引手取概算額）

払込金額の総額	42,240,000 円
発行諸費用の概算額	－円
差引手取概算額	42,240,000 円

#### (2) 調達する資金の具体的な使途

上記差引手取概算額 42,240,000 円につきましては、平成 30 年 2 月 1 日以降、未払金支払等の運転資金に充当する予定です。なお、支出実行までの資金管理は、当社預金口座にて管理を行います。

### 4. 資金使途の合理性に関する考え方

自己株式処分により調達する資金は当社の業務運営に資するものであり、合理性があるものと考えています。

### 5. 処分条件等の合理性

#### (1) 処分価額の算定根拠

本自己株式処分は Increments 社の株式取得に際し、Increments 社の代表取締役である海野弘成氏の当社グループ経営への参画意識を高めることを目的としています。処分価額につきましては、最近の株価推移に鑑み、恣意性を排除した価額とするため、当該処分に係る取締役会決議の前営業日(平成 29 年 12 月 21 日)の東京証券取引所における当社株式の終値である 2,816 円としております。取締役会決議の前営業日の当社株式の終値を採用することにいたしましたのは、取締役会決議直前の市場価格であり、処分価額として合理的であると考えたためです。

また、当該株価は東京証券取引所における当該取締役会決議の直前 1 ヶ月間(平成 29 年 11 月 22 日から平成 29 年 12 月 21 日まで)の終値の平均値である 2,961 円(円未満切捨て)との乖離率は-4.90%(小数点以下第 3 位を四捨五入)であり、あるいは同直前 3 ヶ月間(平成 29 年 9 月 22 日から平成 29 年 12 月 21 日まで)の終値の平均値である 2,920 円(円未満切捨て)との乖離率は-3.56%(小数点以下第 3 位を四捨五入)であり、もしくは同直前 6 ヶ月間(平成 29 年 6 月 22 日から平成 29 年 12 月 21 日まで)の終値の平均値である 2,878 円(円未満切捨て)との乖離率-2.15%であり、日本証券協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」(平成 22 年 4 月 1 日付)に準拠していることから、特に有利な処分価額には該当しないものと判断しました。

なお、上記処分価額につきましては、当社の監査役全員(3 名、うち 2 名は社外監査役)からは、上記と同等の理由により、特に有利な処分価額には該当せず、適法である旨の意見を得ております。

#### (2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

処分数量の希薄化の規模は、平成 29 年 11 月末現在の発行済株式総数(19,727,200 株)に対し 0.08%(小数点第 3 位を四捨五入)となります。また、処分数量に係る議決権数は、平成 29 年 10 月末現在の総議決権個数(196,713 個)の 0.08%(小数点第 3 位を四捨五入)に相当します。

当社としては、本割当は海野弘成氏の業績向上への意欲を高めるものであり、また、当社の企業価値向上に繋

がるものと考えています。

また、本自己株式の処分により割当てられた当社株式は連結子会社役員に交付されるものであり、流通市場への影響はないものと考えています。

以上により、本自己株式の処分による影響は軽微であり、合理的であると判断しています。

## 6. 処分先の選定理由等

### (1) 処分先の概要

① 氏名	海野弘成
② 住所	東京都世田谷区
③ 上場会社と当該個人の関係	資本関係、人的関係及び取引関係はありません

注. なお、当社は、本資料発表と同時に公表の『Increments 株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ』に記載のとおり、Increments 社の株式取得に際し、海野弘成氏との間で締結する「株式譲渡契約書」に記載の「売主に関する表明及び保証」において、売主である海野弘成氏ならびにその配偶者及び二親等内の親族は、反社会的勢力等ではなく、また、資金提供その他を通じて反社会的勢力等の維持、運営又は経営に協力又は関与しておらず、その他いかなる交流又は関与も行っていない旨、申告を受けております。当社の把握する限りにおいて、処分予定先が反社会的勢力とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社東京証券取引所に提出しています。

### (2) 処分先を選定した理由

上記「2. 処分の目的及び理由」のとおり、海野弘成氏に当社の自己株式を割り当てること、当社連結子会社の経営陣としてのみならず、海野弘成氏の当社グループの経営への参画意識を高め、ビジネスシナジーの実現及び資本市場における一層の企業価値向上を図る上で有益であると判断いたしました。

### (3) 処分先の保有方針

割当予定先からは、本自己株処分により取得する株式について、当社と海野弘成氏との間で締結する総数引受契約にて、Increments 社が当社の完全子会社になることに鑑み、当社及び割当予定先の持続的な協力関係の構築及び発展のために本件株式を引き受けるものであって、本件株式を長期的に保有するものとし、合理的な理由なく、第三者に対し本件株式を譲渡しないよう努めるものとする旨を確認しております。

なお、当社は、割当予定先から、本自己株処分により取得した株式について、払込期日より 2 年以内にその全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名及び住所、譲渡株式数、譲渡日、譲渡価格、譲渡の理由、譲渡の方法等を直ちに当社へ書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、ならびに当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を取得する予定であります。

### (4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社は、割当予定先より、本自己株処分の払込期日に全額を払い込むことの確約をいただいております。また、割当予定先である海野弘成氏は Increments 社の筆頭株主であることから、当社による Increments 社の株式取得に際する株式売却により、払込期日までに十分な資金を確保できることから、本自己株処分に係る払込みについては確実性があるものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

株主名（平成 29 年 10 月 31 日現在）	処分前持株比率（%）	処分後持株比率（%）
株式会社林家族	28.46	28.44
林 高生	3.59	3.59
牧野 隆広	3.18	3.17
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.06	3.06
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.43	2.43
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	2.07	2.07
エイチーム従業員持株会	1.99	1.99
BNY FOR GCM CLIENT ACCOUNTS (E) ISM	1.79	1.79
MORGAN STANLEY & CO. LLC	1.76	1.76
UNITED NATIONS FOR THE UNITED NATIONS JOINT STAFF PENSION FUND A UN ORGAN	1.35	1.35

注.

A) 持株比率は（平成 29 年 10 月 31 日現在）発行済株式総数 19,725,600 株より自己株式を控除した上で、所有株式の割合（少数点第 3 位を四捨五入）を算出しています。

B) 当社保有の自己株式 50,562 株（平成 29 年 10 月 31 日現在）は、処分後に 35,562 株となります。

C) 処分後の大株主及び持株比率は、平成 29 年 10 月 31 日現在の株主名簿を基準として、本自己株式処分による増減株式数を考慮したものです。但し、平成 29 年 11 月 1 日以降の単元未満株式の買取分は含まれません。

8. 支配株主との取引等に関する事項

本取引は、支配株主との取引等に該当しません。

9. 今後の見通し

本件による当社平成 30 年 7 月期連結業績予想への影響は軽微であります。

10. 企業行動規範上の手続き

本件の株式の希薄化率は 25%未満であり、支配株主の異動もないことから、株式会社東京証券取引所の定める有価証券上場規程第 432 条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続は要しません。

11. 最近 3 年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近 3 年間の業績

	平成 27 年 7 月期	平成 28 年 7 月期	平成 29 年 7 月期
連結売上高（百万円）	15,828	22,967	34,603
連結営業利益（百万円）	2,087	2,212	4,077
連結経常利益（百万円）	2,164	2,094	4,118
親会社株主に帰属する当期純利益（百万円）	1,362	1,292	2,579
1 株当たり連結当期純利益（円）	70.54	68.58	136.45
1 株当たり配当金（円）	12.50	12.50	27.00

1株当たり連結純資産（円）	207.2	263.4	389.0
---------------	-------	-------	-------

(2) 現在における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成29年11月30日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	19,727,200株	100%
現在の転換価額（行使価額）における潜在株式数	1,433,000株	7.26%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	－%
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	－株	－%

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成27年7月期	平成28年7月期	平成29年7月期
始 値	7,120円	2,394円	1,870円
高 値	7,740円 (注) 2,808円	2,415円	3,350円
安 値	4,330円 (注) 1,999円	1,288円	1,650円
終 値	2,425円	1,919円	2,834円

(注) 株式分割（平成27年5月1日、1:2）による権利落後の株価を示しています。

② 最近6ヵ月間の状況

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
始 値	2,995円	2,812円	2,890円	3,005円	2,993円	2,832円
高 値	3,085円	3,000円	3,200円	3,060円	3,005円	3,330円
安 値	2,792円	2,527円	2,472円	2,792円	2,743円	2,764円
終 値	2,834円	2,879円	2,953円	2,995円	2,847円	(注) 2,816円

(注) 12月の終値は本資料発表日の前日12月21日の終値を記載しています。

③ 処分決議日の前営業日における株価

	平成29年12月21日
始 値	2,858円
高 値	2,869円
安 値	2,797円
終 値	2,816円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

① 第三者割当自己株式処分

処 分 期 日	平成27年9月29日
調 達 資 金 の 額	365,820,000円（差引手取概算額）
処 分 価 額	1株につき1,742円

処分時における発行済株式数	19,414,600 株
処分株式数	210,000 株
処分後における発行済株式総数	19,414,600 株
処分先	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（株式付与E S O P信託口）
処分時における当初の資金使途	未払金支払等の運転資金に充当
処分時における支出予定時期	平成 27 年 9 月 29 日以降
現在における充当状況	全額を上記資金使途に充当しております。

② 第三者割当自己株式処分

処分期日	平成 28 年 1 月 13 日
調達資金の額	135,067,500 円（差引手取概算額）
処分価額	1 株につき 2,001 円
処分時における発行済株式数	19,418,800 株
処分株式数	67,500 株
処分後における発行済株式総数	19,418,800 株
処分先	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（役員報酬B I P信託口）
処分時における当初の資金使途	未払金支払等の運転資金に充当
処分時における支出予定時期	平成 28 年 1 月 13 日以降
現在における充当状況	全額を上記資金使途に充当しております。

③ 第三者割当による行使価額修正条項付第 6 回乃至第 8 回新株予約権の発行

割当日	平成 29 年 8 月 25 日
発行新株予約権数	18,000 個 第 6 回新株予約権 5,000 個 第 7 回新株予約権 5,000 個 第 8 回新株予約権 8,000 個
発行価額	第 6 回新株予約権 1 個当たり 772 円 第 7 回新株予約権 1 個当たり 362 円 第 8 回新株予約権 1 個当たり 171 円 (本新株予約権の払込総額 7,038,000 円)
発行時における調達予定資金の額	9,853,538,000 円（差引手取概算額）
割当先	大和証券株式会社
募集時における発行済株式数	19,468,000 株
当該募集による潜在株式数	潜在株式数：計 1,800,000 株（本新株予約権 1 個当たり 100 株） 第 6 回新株予約権 500,000 株 第 7 回新株予約権 500,000 株 第 8 回新株予約権 800,000 株
現時点における行使状況	第 6 回新株予約権 500,000 株は全株行使済
現時点における調達した資金の額	1,193,472,400 円（差引手取概算額）
発行時における当初の資金使途	① エンターテインメント事業における開発資金等及び広告宣伝費 ② M&A 資金

## 12. 処分要項

- (1) 処分株式数 15,000 株
- (2) 処分価額 1 株につき 2,816 円
- (3) 処分価額の総額 42,240,000 円
- (4) 処分方法 Increments 社の代表取締役である海野弘成氏に譲渡します。
- (5) 払込期日 平成 30 年 1 月 31 日
- (6) 処分後の自己株式数 35,562 株

以上